

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	身体拘束と虐待防止の委員会や研修を一緒に実施してしまっている為、別々に行う体制を作る。	身体拘束に関する委員会や研修の実施は、虐待と区別して行う体制整備を整える。	身体拘束防止と虐待防止の委員会や研修を分ける。まず、指針を読み込み理解し、今後の研修にも活用していく。	6ヶ月
2	35 (13)	訓練を実施しても次への課題が話し合われていない。課題が継続して改善されていくことができる。	次に訓練に向けて毎回課題を設けて、継続していけるようになる。	訓練前と後の防災委員会で課題としてあがった内容をしっかり議事録にも記入し、共有する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。